



まごころ便り

令和7年7月17日
荒川区立第七中学校
学校だより 7月号
校長 千葉 貴

充実した夏休みに

校長 千葉 貴

1学期もいよいよ明日で終業式を迎えます。始業式からこれまでの間に、保護者・地域の皆様には様々な場面でご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、44日間の長い夏休みが始まります。時間の使い方を工夫して、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。学期中よりも自分の裁量で何をするか決められると思うので特に『家読』に取り組みましょう。

一日に何時間も読書をする必要はなく、一日10～15分でも良と思います。わずか10分でも、ひと月も続ければ、1冊くらいの本を読み終えることができます。それを一年間続ければ、年間で12冊ほどの本を読むことになります。それをこれから十年間続けたら120冊もの本を読むことになります。0分のままなら永遠に0冊です。かくいう私も、読書デビューは遅く、読書が「面白い」と感じたのは大学1年生の時でした。入学後、知り合った友人が常に本を傍らに置き、読んでいるのを見て「そんなに面白いなら何か一冊貸してほしい」とお願いして借りたのが、『永遠のジャック&ベティ』（著：清水義範・講談社文庫）でした。この本の知的、かつ、くだらない短編集を読んだことで、読書に対する高尚なイメージが崩れ、ジャンルを問わずに乱読するようになりました。今振り返れば、中学生時代や高校生時代のいわゆる思春期という多感な時期に、もっとたくさんの本を読んでおけば良かったと少し後悔しています。そういった思いから、生徒のみなさんには、ぜひ読書に親しんでもらいたいと考えています。

夏休み期間中も図書館は開館していますので、先日発行した“七中図書館だより7月号”を参考に読書活動に取り組んでみましょう。また、図書館だよりには「調べる学習コンクール」についても触れていますので提出前に確認してください。ちなみに、私が最近読んだ本のうち面白かったと思う3冊を下に紹介します。図書室で借りることもできるので興味があったら借りてみてください。

本は世界中にたくさんあり、一冊の本との出会いで新たな自分と出会うことができると思います。

時間を自由に使えるこの夏休み、どのように過ごすのかは皆さん次第です。時間を大切に新たな自分に出会ってください。

はずれ者が進化を作る 生き物をめぐる個性の秘密 著：稲垣 栄洋 ちくまプリマー新書

「平均的な生物」なんて存在しない。個性の数は無限大。唯一無二の生命をつなぐために生き物たちがとってきたオンリーワンの生存戦略。

インフレーション宇宙論 ビッグバンの前に何が起こったのか 著：佐藤 勝彦 ブルーバックス

ビッグバン理論だけでは説明できない宇宙の創生。インフレーション理論を生み出した著者が万人にも理解できるように宇宙の誕生から終焉まで、そしてマルチバースを予言。

ゴリラ裁判の日 著：須藤 古都離 講談社

主人公の名前はローズ。メスというより女性といった方がいいだろう。高い知能を持ち、言葉を解し、会話もできるゴリラだ。人間の子供を助けるためという理由で夫を殺された彼女は、人間に対し裁判を起こす。ゴリラの命は人間よりも軽いのか。私たちのあたりまえを問う。

宿泊行事の意義

～宿泊行事を通して育まれる力、生きる力を支える学びの場～

本校では、3年生が7月2日(水)～4日(金)の日程で修学旅行、2年生が7月7日(月)～9日(水)の日程で下田移動教室を実施しました。これらの行事は、単なる課外活動にとどまらず、「学習指導要領」の目標にも示されている「生きる力を育むこと」に深くかかわる大切な学びの機会です。

宿泊行事では、普段の教室を離れた環境の中で、友人や教員と寝食を共にしながら、「社会性・自主性・協調性」といった、これからの社会を生きるうえで欠かせない資質・能力を育みます。また、歴史的文化の学びや自然とのふれあいといった学びを通して、「自己の在り方、生き方」を見つめ直す機会にもなります。



実際、3年生の修学旅行のスローガンは「温故知新～感じよう歴史の鼓動と平和の願い～」、2年生の下田移動教室スローガンは「伝統の秘宝『青春』を探し求める勇者たちの冒険～仲間とともに荒波を乗り越える大航海の旅～」でした。実行委員の生徒たちが考えたものが、それぞれの学年の狙いをよく捉えていて感心します。

現在生徒一人一人と向き合う「校長面談」を実施していますが、「学校生活の一番の思い出は何ですか」と質問した際に答えとしてよく話題に出てくるのが、宿泊行事の話です。このような活動がなぜ心に残るかを考えたときに、学習指導要領に示されている「特別活動」の目標、すなわち、「人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる」を実現し、体感しているからではないかと想像するのです。子どもたちは、様々な体験を通して成長していきます。

夏季休業中の主な予定

7月22日(火)～25日(金) 夏季水泳教室(申込者のみ)

7月22日(火)～8月4日(月) 基礎学力向上授業(1年生、申込者のみ)

7月30日(水) 第65回東京都中学生吹奏楽コンクール 場所:練馬文化センター

7月30日(水)～31日(木) 被災地訪問(代表生徒)

8月 1日(金)～ 4日(月) ワールドスクール(代表生徒)

8月12日(火)～15日(金) 教育活動休止日

8月27日(水) 登校日

●表彰●

- ・第77回尾久地区ポスターコンクール優秀賞 3年1組 岡崎 好吟
- ・第77回男子テニス 個人の部 第1位 3年 片山・関矢ペア
- ・日本漢字能力検定 準二級合格 3年1組 岡崎 好吟
- ・第64回東京都中学校総合体育大会女子 400m個人メドレー 2年1組 漆原 煌莉
- ・第64回東京都中学校総合体育大会女子 400m自由形 2年1組 漆原 煌莉
- ・荒川区夏季選手権大会バスケットボール女子の部優秀選手賞 3年1組 坂本 花菜
- ・荒川区夏季選手権大会バスケットボール女子の部第2位 荒川第七中学校
- ・第64回荒川区中学校総合体育大会ソフトテニス男子団体戦 第2位 荒川第七中学校

※2025年7月16日現在